

「北海道自治研究会」の活動状況について

当研究所では、2003年度より、「北海道自治のかたちを考える研究会」（初代主査：神原勝・北海道大学名誉教授→2010年6月以降現主査：佐藤克廣・北海学園大学教授）を設置し、あるべき北海道自治制度のあり方を討議・構想することを主な目的として、調査・研究を続けてきました。

「北海道自治のかたちを考える研究会」は、「北海道自治のかたち研究会」への改称（2019年度）を経て、2020年度から「北海道自治研究会」（主査：佐藤克廣・北海学園大学教授／当研究所理事長）に発展的に移行しました。

本研究会の2020～22年度の活動は以下のとおりです。

【2020年度】

（1） 対談「自治の先駆者に訊く」

- 日 時 2020年10月5日
- 会 場 ニセコ町役場
- 内 容

対談「制定から20年を迎えるニセコ町まちづくり基本条例－あゆみと展望」

対談者：片山健也 氏（ニセコ町長）

佐藤克廣 氏（北海学園大学教授／当研究所理事長）

→ 本対談の記録は、所報2020年12月号（第623号）に掲載しました。

対談「自治の先駆者に訊く 制定から20年を迎えるニセコ町まちづくり基本条例－あゆみと展望」

（2） 2020年度第1回研究会

- 日 時 2020年11月27日
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室
- 内 容

講演「市町村における政治行政運営

－アンケート調査から考える持続可能な自治体運営」

講師：鹿谷雄一 氏（北海学園大学法学部准教授）

- 本講演の記録は、所報2021年4月号（第627号）に掲載しました。
鹿谷雄一「市町村における政治行政運営
—アンケート調査から考える持続可能な自治体運営」

【2021年度】

(1) 2021年度第1回研究会

- 日 時 2021年8月6日
- 会 場 北海道自治労会館 3F 役員会議室（リモート併用）
- 内 容
講演「フランスの地方自治の体感」
講師：村上裕一 氏（北海道大学大学院法学研究科准教授）

- 本研究会の内容は、所報2021年10月号（第633号）に掲載しました。
村上裕一「フランスの地方自治の体感」

(2) 対談「自治の先駆者に訊く」

- 日 時 2021年8月12日
- 会 場 石狩市役所
- 内 容
対談「20年目を迎える石狩市市民の声を活かす条例
—そのあゆみとこれからの市民参加とは」
対談者：佐々木隆哉 氏（石狩市教育委員会 教育長）
佐藤克廣 氏（北海学園大学教授／当研究所理事長）

- 本対談の内容は、所報2021年10月号（第633号）に掲載しました。
対談「自治の先駆者に訊く 20年目を迎える石狩市市民の声を活かす条例
—そのあゆみとこれからの市民参加とは」

(3) 2021年度第2回研究会

- 日 時 2021年10月8日
- 会 場 北海道自治労会館 3F 第1会議室（リモート併用）
- 内 容
報告「町民の生命・財産を守るためのしくみづくり
—危険木処理条例制定から1年を経過して」
報告者：鳴海清春 氏（福島町長）

- 本研究会の内容は、所報2021年12月号（第635号）に掲載しました。
鳴海清春「町民の生命・財産を守るためのしくみづくり
－危険木処理条例制定から1年を経過して」

(4) 2021年度第3回研究会

- 日 時 2021年11月4日
- 会 場 北海道自治労会館 3F 中ホール
- 内 容
講演「老朽危険空き家への法律・条例対応の実情と課題」
講師：北村喜宣 氏（上智大学大学院法学研究科教授）

- 本研究会の内容は、所報2022年4月号（第639号）に掲載しました。
北村喜宣「老朽危険空き家への法律・条例対応の実情と課題」

【2022年度】

(1) 2022年度第1回研究会

- 日 時 2023年2月24日（金）
- 会 場 北海道自治労会館 役員会議室
- 内 容 講演「町内会自治会をめぐる国の政策関与の歴史と自治体の課題」
- 講 師 日高昭夫（山梨学院大学法学部特任教授）

- 本研究会の記録は、所報2023年4月号（第651号）に掲載。
日高昭夫「町内会自治会をめぐる国の政策関与の歴史と自治体の課題」

※ 講師等の所属・役職名は研究会開催当時のものです。

以上